アルゴリズムとデータ構造

第9週 担当 情報システム部門 徳光政弘 2024年6月25日

今日の内容

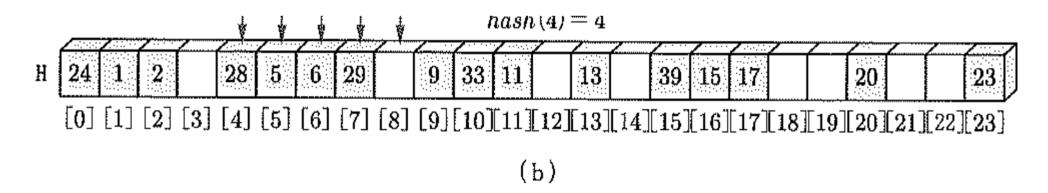
• ハッシュ法

ハッシュ法

- 効率的にデータを探索するためのデータ格納方法と検索方法
- 同じデータに対する衝突回避
 - チェイン法(今回)
 - オープンアドレス法(前回)

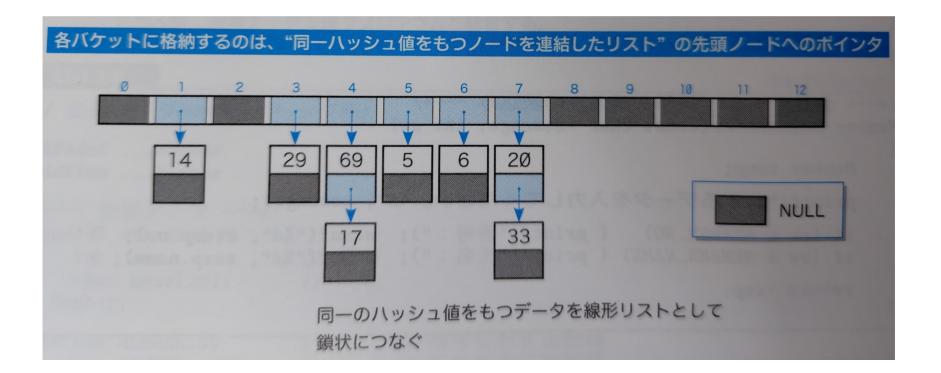
ハッシュ法のデータの衝突

- データを入れたい場所に、すでにデータがある場合が問題となる
- 同じハッシュ値になるデータを線形リストで格納することで、データの衝突を回避する



チェイン法

同じハッシュ値になるデータを線形リストで格納することで、データの衝突を回避する



チェイン法

- 線形リストの部分はこれまで授業で扱った実装を活用する
- 線形リストの実装によるが、リストは構造体で実現する。
- リストを配列とすると、ハッシュ関数で格納位置を指定できる。